



2022年のご挨拶

| とものうりお先生のご紹介

| 令和3年度支部活動報告・研修報告

Greeting 2022

ご挨拶



すっかり春めいて参りましたが、皆さまにおかれましては、新たに新年度がスタートされたことと思います。長期化するコロナ禍で、自粛生活を余儀なくされストレスも多い中、看護現場で感染リスクに立ち向かい使命感を持って、頑張っている看護職の皆さんに、心から感謝を申し上げます。また、日頃より群馬県看護連盟の運営に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年はコロナ禍の中ではありましたが、企画した研修はオンラインを活用して、予定通り終了することができましたが、一昨年から延期していた、群馬県看護連盟50周年式典は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりやむなく中止しました。しかし記念誌の発刊と表彰状、記念品を贈ることができました。これも、ひとえに会員をはじめ関係企業の皆さんのご支援の賜物と感謝に堪えません。

今年一番の朗報は、看護職の賃上げが実現し、2月分の給与から対象の病院に勤める看護師に、10月以降は診療報酬にて対応が決まりました。石田まさひろ参議院議員、日本看護連盟、日本看護協会とが連携し、すべての看護職を対象とするよう、厚生労働大臣をはじめ各所に要望活動を行っています。更なる賃上げを実現するためには、看護職代表を高得票で当選させなければなりません。実現できるかどうかが夏の参議院選挙にかかっています。

看護連盟の本来の目的は、国会に看護職の代表議員を送りだし、看護協会の掲げる看護政策を実現すること。



群馬県看護連盟会長

島崎 すえ子

SUEKO SHIMAZAKI

そして、看護協会と看護連盟が連携し、看護の明るい未来に向けて活動し続けることです。

今年7月に予定されている参議院選挙に、看護職代表候補予定者として新人の「とものうりお」氏を日本看護連盟、日本看護協会が全会一致で推薦し、自由民主党から公認を得ました。すでに会員の皆さんにお願いしていますが、看護師と弁護士のダブルライセンスを持つ「とものうりお」氏を、看護界が一つになって国会に送る。そのためには、看護職1人ひとりの力・数が必要です。すでに会員の皆さんにお願いしておりますが、より一層のご理解ご協力ををお願いいたします。群馬県看護連盟は、全力で活動し目的が達成できるよう頑張っています。どうぞ、特段のご支援をよろしくお願い申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し正当な評価を得た年でした。皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。

皆様のお力添え、ありがとうございました。看護職給与の引き上げについては、当初の対象20万人を大幅に増員し57万人に、国の補助金で来年2~9月に1%程度の引き上げを措置し、10月以降は3%程度を診療報酬で行うということです。この3%が確実に看護職の基本給アップになったことを、各職場で見届けて頂きたく思います。

2022年の干支は、壬寅。壬は「はらむ」「生まれる」寅は「演」に由来し「人の前に立つ」演と同じ読みの「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせ壬寅には、「新しく立ち上ること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさがあります。7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。



日本看護連盟会長

大島 敏子
TOSHIKO OSHIMA

今年も新型コロナウイルス感染症急拡大の中、強い緊張や感染への不安を抱きながらも、使命感を高く持ち日々の看護に取り組まれております皆さんに、改めて敬意を表します。また、皆さんには、日頃から当協会へのご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

協会は連盟と共に、保健師・看護師の資格を持つ弁護士として活躍されている日本看護協会参与の友納理緒さんを応援し、多くの皆さんに知つていただく活動をしています。「協会ニュース」には、看護職が日々働く厳しい現場で、知りたい法律上の疑問に答える「友納理緒参与聞く！看護と法律のこと」が連載されていますので、ぜひご覧ください。

これからも協会と連盟は車の両輪として協働し、看護職が生き生きと働き続けられるよう、政策を提言しその実現に向けた活動をしてまいります。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



群馬県看護協会会长

荻原 京子
KYOKO OGAWARA



衆議院議員
あべ俊子
TOSHIKO ABE



衆議院議員
たかがい恵美子
EMIKO TAKAGAI

昨年もコロナ対策に奔走された一年だったと存じますが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。心より感謝申し上げます。

昨年、岸田政権下においては看護師賃金の段階的な引き上げが決定いたしました。今後は全ての看護職への恒久的な賃金引上げを求め引き続き努力して参ります。

また、今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化、タスクシフティングも重視されます。先般のパンデミックでは、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になり、高度な技術・知識による看護提供が適切に評価されることが望まれています。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の強化も引き続きの課題です。いつの時も政策立案の基本となるのは、現場の声です。誇りをもって看護職を続けられる職場環境の整備に貴連盟の皆さんと一緒に取り組んで参りたいと存じます。

着実な一步を勝ち取る年に向春の候、群馬県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。

また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。

これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。

ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



参議院議員
石田昌弘
MASAHIRO ISHIDA

群馬県看護連盟の皆様、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。群馬県看護連盟の皆様に心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

国会では再び厚生労働委員会筆頭理事、参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



友納理緒先生のご紹介

看護のこと・法律のことを
分かりやすく説明しています!



とものう りお
友納理緒

看護師・保健師・弁護士

【経歴】

平成11年

雙葉高等学校卒業

平成15年

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科 卒業(看護師、健免許)

平成17年

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士前期課程 修了

医療現場を経験するなかで、医療事故が発生したときに医療者の力になりたいと考え、弁護士を志し、早稲田大学大学院法務研究科に進学

平成20年 早稲田大学大学院法務研究科 修了

平成23年 弁護士登録（第二東京弁護士会）

平成26年 土肥法律事務所 設立

平成26年 衆議院議員政策担当秘書に就任

平成27年 公益社団法人日本看護科学学会 研究倫理審査委員会委員に就任

平成31年 一般社団法人日本看護学校協議会共済会 顧問弁護士に就任

令和2年 公益社団法人日本看護協会 参与に就任



【現在の活動】

看護師出身の弁護士として、一般の民事事件・刑事事件のほか、医療事件も扱っています。このほか、看護記録、看護師の法的責任、看護倫理、医療情報の取り扱いなど様々なテーマについて、関連する法律・裁判例をわかりやすく伝える講演や執筆活動に力を注いでいます。日本看護連盟機関誌『アンフィニ』にて「ナースのための判例解説」連載中。

とものうりおさん
が次期参議院選挙の組織内代表として
自由民主党から公認を受けました。



友だち追加QRコード

看護職の チカラになりたい。

それが私の一番の願いです。看護職が必死になって働く姿をさまざまな場面で見てきました。法律により守られていなないため苦しんでいる姿も見てきました。看護と法律。両方の専門知識をもつたりーガルナースとして、みなさんの声を集めて、明日の看護を変えていきます。

とものうりお が取り組む 5つの 看護政策



1.コロナ禍。頑張る仲間が“もっと報われるために！”

- 経済的に報われていることが実感できる待遇の改善
- 平時から余裕をもった人員配置

2.看護職が“もっとといきいきと働き続けるために！”

- 夜勤負担の軽減や長時間労働の解消のための仕組みづくり
- 暴力・ハラスメント対策の推進

3.地域社会にもっと訪問看護を！

- 訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護などの人材確保・環境整備
- 安心な暮らしを支える看護提供体制づくり

4.看護職にもっと安心・安全を！

- 医療紛争の裁判によらない解決手続きの確立と普及
- 医療事故の再発防止に向けた取り組みの推進

5.看護職が“もっと安心して子育てができるように！”

- 病児・病後児保育施設など多様な保育の受け皿の整備
- 「小1の壁」が生じないよう学童保育の拡充

<https://tomonoh.net/>

プロモーション
ビデオも公開中



MOVIE



支部報告

令和3年度、新型コロナウイルス感染が県内でも拡大していたことから、連盟支部活動も難しさがありました。

その中で、対面活動からリモート活動へ置き換え、画面越しで活動の継続が行えました。

前橋地区支部(1~3区)

支部地区合同で「友納理緒先生」を招いて研修会を開催しました。本部や県からのお知らせを看護職全員へ伝達するため資料配布を行いました。配布後、生の声を国政へ届ける情報収集も行い、役員会へ報告、連盟活動へ繋げることができました。

状況をみながら、看護学生の実習再開、他施設訪問等の連盟活動を知っていただける啓蒙活動もできました。

高崎地区支部(1~5区)

支部活動は、施設の状況を考慮しながら、オンライン、メール、対面を活用して行いました。資料の配布、研修計画の検討、連盟への入会を含めた活動計画を共有しました。成果が出たミニ研修会。成果が解りづらい活動についても、支部全体で検討を重ねた日々でした。この経験を活かし、今後も活動をして行きます。

東毛地区支部(桐生・太田・伊勢崎・館林)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、連盟活動を十分に行うために検討し、オンライン会議による情報の共有をはかり。集合・オンラインを併用したハイブリッド研修の開催ができました。活動方法を工夫して行えた結果をもとに、看護職が安全に業務に携われ、多くの現場の声を聞き、連盟活動に活かしていきたいと思います。



西毛地区支部(富岡・安中・藤岡)

各施設の状況を考え、LINE、メール、郵送等を活用し、情報交換をしました。県も支部もオンライン研修を活用した研修会が定着し、参加者からは「ためになった」「面白かった」「参加しやすかった」などの声が聞かれました。連盟活動をしてもらう機会を増やすためには、今何ができるかを考え、活動していきます。

北毛地区支部(中之条・渋川・沼田)

看護政策は自分とはかけ離れたものと思い込んでいましたが、支部活動と日々の業務を行い、看護の未来に向けて、看護職が働きやすい環境を作り、現場の声を政治に届ける人が必要であると痛感しました。コロナ禍における活動は、医療従事者だけでなく、一般の方にも影響がありました。今後も、みなさまの協力を得られるように、現場の声を聞き、活動に活かしていきます。



各支部のみなさん
大変お疲れ様でした!!



令和3年度
研修 報告

6月26日(土) 令和3年度 群馬県看護連盟通常総会
群馬県看護教育センター

オンラインとリアル参加のハイブリッドにて
開催しました



7月10日(土) 第1回 リーダー研修
群馬県看護教育センター

《施設連絡員の役割、具体的な活動について理解、意見交換》
を目的とし、支部長による講義に耳を傾け、その後のグループ
ワークによる意見交換、交流を深めました。



8月21日(土) 第2回 リーダー研修
群馬県看護教育センター

具体的な活動と経験を交えた支部長からの講義を聞き
参加者同士の意見交換、発表を行いました。



11月6日(土) オンライン国会見学 群馬県看護教育センター

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、毎年、国会見学を開催していますが、長引くコロナ禍により、今年度はオンライン形式で実施しました。



国会の意義を知るための国会議事堂のビデオ視聴、地元国會議員の清水まさと参議院議員による国政報告、日本看護協会参与友納理緒氏のメッセージ動画を視聴しました。

政策立案への理解を深めるために、参議院議員石田まさひろ先生から国政報告を聞き、その後、私たちの疑問解決への意見交換を行うことができました。初めてのオンライン形式でしたが、大変有意義な国会見学が行えました。



12月11日(土) スキルアップ研修 ニューサンピア高崎

講演テーマ「コロナ禍における看護の諸問題」

友納理緒先生を講師にお招きし、スキルアップ研修を開催しました。会場は人数制限を設け、多くの方にオンラインにて参加していただきリアル参加とのハイブリッドにて行いました。



10月30日(土) 第12回 ポリナビワークショップin群馬 群馬県看護教育センター

「あなたの知りたい医療制度・医療経済の世界
一明日から看護の景色が変わりますー」

講師：スリーエムジャパン株式会社 高水 勝 様



11月20日(土) 看護管理者セミナー

群馬県看護教育センター

日本看護連盟会長大島敏子先生による、「看護協会と看護連盟の意義を学び、看護政策に向けて看護管理者が果たす役割を考える」についてセミナーを開催しました。





看護連盟会員募集

日本看護協会会員であれば、資格に関係なく会員になれます。

正会員 年会費 8,000円	内訳: 日本看護連盟 5,000円 群馬県看護連盟 3,000円	特別会員 年会費 5,000円	対象: 正会員の経験を有し 未就業で看護協会会員でない方
賛助会員 年会費 500円	対象: 看護連盟の主旨に 賛同いただける方	学生会員 年会費 無料	対象: 看護連盟の主旨に 賛同いただける看護学生

お申込み・お問合せはコチラ **TEL 027-264-1081 FAX 027-264-1082**

**新規会員
募集中!** **群馬県看護連盟** **検索** 

詳細はホームページをご覧ください
<https://gunma-kangorenmei.jp/guide/>

入会はいつでもできます!
お待ちしております♪

この度、群馬セキスイハイム株式会社は、
[群馬県看護連盟賛助会]に入会致しました。

土地探し 資金相談 スマートハウス 耐震住宅

家づくりに関するご相談は セキスイハイムに お気軽にご相談ください。

[群馬県看護連盟賛助会] 入会記念特典 **ご来場キャンペーン開催中**

期間内にWEBより事前にご予約の上、展示場にご来場いただいた方に **商品券￥3,000分プレゼント!**

※弊社に登録のない新規の方で家づくりを検討されている方に限ります。※特典は1世帯につき1特典とさせていただきます。※商品券は後日郵送になります。

5/1日～6/30木 **キャンペーン期間**

ご予約はこちら 

群馬セキスイハイム株式会社 **お問合せ** **TEL 027-220-4121** **■営業時間** 9:00～17:30
■定休日 水曜日



ルモーネは寝室を彩る華やかなデザインシリーズです。
デザインイメージに合わせて、光沢のある滑らかな質感の綿パラモスサテンを使用しています。
デザインはトレンドのひとつでもある「Heritageヘリテージ(遺産)=伝統的なデザイン」を新しい
デザインにしたいと思いから作られた、軽やかな印象のオーナメントデザインです。

東洋羽毛北関東販売株式会社 群馬営業所 **TUK 東洋羽毛** **〒370-0018群馬県高崎市新保町58-1** **0120-970439**

編集後記

コロナウィルス蔓延の中、医療職者の業務内容は多忙の一途を辿り、日々危険と隣り合わせで業務に当たっている現状にあります。私達看護連盟はコロナ禍における職場の問題を「現場の声」として看護政策に反映し、実現に向け日々活動を行っていきます。今年度は参議院選挙も控えており、組織内候補者を無事に国政へ、看護職の力を結集し、一致団結して頑張りましょう。

広報委員 浅海真澄